

2020年6月22日
京成バス株式会社

【初企画】 地元の保育園児たちの「願い」を乗せて

市川市コミュニティバスが「七夕仕様」で運行します

6月22日(月)～7月12日(日) 期間限定運行

京成バス(本社:千葉県市川市、社長:齋藤 隆)が運行する「市川市コミュニティバス(梨丸号)」では、沿線の保育園のご協力のもと、園児たちの願いごとが書かれた短冊を全3両のバス車内に飾り、6月22日(月)～7月12日(日)の期間限定で運行します。



市川市コミュニティバス



願いごとを書く園児



車内の装飾

この企画は、コミュニティバスの「コミュニティ(共有・共同)」の考えに基づいて、より地域に密着し、地元の方々に「バス」への愛着を深めていただくことを目的として実施するもので、京成バスでは初めての試みとなります。

今回は、「みやくぼ保育園(市川市宮久保)」、「こうぜん保育園(市川市南大野)」、「市川どろんこ保育園(市川市鬼越)」の園児たちの「願い」が込められた短冊を京成バス市川営業所の職員が飾り、乗車されたお客様に親しんでいただきます。